

ニュースレター第1号 (2022年12月)

SATREPS 牛肉プロジェクト「キックオフイベント」の開催



コロンビア国：デジタルプラットフォームを活用したルーメン微生物フローラ
と草地管理の最適化による牛肉バリューチェーン創出プロジェクト



NAGOYA
UNIVERSITY



AGROSAVIA
Corporación colombiana de Investigación agropecuaria



12月1日、
コルドバ県セ
レテ市にある
コロンビア農
業・牧畜研究
公社



(AGROSAVIA) トゥリパナ研究センターにて、
SATREPS 牛肉プロジェクトの「キックオフイベ
ント」が開催されました。



日本からは、
本プロジェクト
の実施機関
である名古屋
大学、中部大
学の先生方が

出席。コロンビアからは、協力研究機関であるコロ
ンビア畜産連盟 (FEDEGAN)、国際熱帯農業セン
ター (CIAT) が参加しました。また、ホルヘ・マリ
オ・ディアス AGROSAVIA 理事長、在コロンビア
日本国大使館から高杉優弘特命全権大使、JICA コ
ロンビア支所から佐藤洋史支所長を来賓に迎え、多
くの地域肉牛生産農家にもイベントに参加していた
できました。

本 SATREPS
プロジェクト
は、コロンビ
ア国カリブ海
沿岸のミート
クラスター地
域において、



地域に最適化された牧草地を活用し、肉用牛の繁殖・肥
育、肉牛生産者への技術普及を含め、デジタルプラット
フォームを構築することにより、牧草飼育 (grass-
fed) 牛肉バリューチェーン強化のための技術基盤の確
立を図ります。それにより、対象地域における grass-
fed 牛肉バリューチェーンの構築に寄与することが期待
されています。プロジェクトの協力期間は、5年間です
(2022年8月12日～2027年8月11日)。



SATREPS プロジェクト 業務調整員 植野 洋一

プロジェクト概要は、こちらの QR 字コードから



JICA コロンビア支所 Facebook



Follow us